

1 若者の居場所・活動		
①はっちを若者の第三の居場所へ	八戸ポータルミュージアム	○
若者専用フロアの設置		
情報発信・集まる場としての機能強化		
②公共施設をもっと使いやすく	教育総務課、社会教育課、美術館ほか	×
空き状況の見える化（公民館、学校体育館）		
「規制緩和型」公共施設開放プロジェクト		
③共につくる、育てる、若者の居場所	公園緑地課、行政管理課	×
Park-PFI × ネーミングライツによる公園再生		
2 地域交通		
①バスを初めて使う一歩を応援する仕組みの導入	政策推進課、交通部	○
「ファーストバス」チケットを小中学生に配付してバスに乗ることを身近なものにする		
保護者への啓発・同行体験イベントも		
「乗りたくなる」ような魅力あるバス停づくり（民間広告＋風除け等）		
②学校バス停の導入	政策推進課、交通部	○
習い事・通学・通院などの送迎負担を軽減。民間・地域連携で実証実験へ		
学校をバス停に見立てて定時送迎型のバスを運行		
3 スポーツ・地域クラブの活性化		
①指導者と地域がつくる、クラブ活動の未来	学校教育課、スポーツ振興課	○
「八戸市公認地域クラブ制度」の創設		
指導者育成・認定制度、施設利用の優遇		
②誰もが参加しやすい、地域クラブ活動の仕組みづくり	スポーツ振興課、文化創造推進課	○
スポーツ・文化クラブ活動情報の一元化		
4 祭り・地域文化と休暇制度		
「お祭り休暇」の導入	人事課	×
7/31～8/4（前夜祭・後夜祭含む）のうちいずれか1日をお祭り休暇に		
5 人材育成・高等教育機関の魅力向上		
①若手社員向けセミナーの充実	産業労政課	×
セミナーや異業種交流会の実施		
地域内同期の創出		
②「まちの魅力創生部」の設立・支援	政策推進課、市民連携推進課	×
地域課題を“ビジネス”で解決する人材の育成		
「カッコいい大人」から学ぶ、地域内キャリア形成		
地域課題をテーマにした協働の「プロジェクト」に対する支援		
③公立大学の設置、中心街への機能移転	政策推進課	×
公立大学を八戸へ		
中心街への大学機能移転		
検討委員会の設立		
6 八戸市の魅力発信		
①マチの声、マチの魅力 発信プロジェクト	広報統計課	○
ロールモデル紹介や動画コンテストによる魅力発信		
地域メディアやSNS等を活用した人・地域の魅力発信強化		
②ふるさと納税制度の再設計	広報統計課	○
用途を5大分野程度に集約し、見える化する		
「ふるさと参加型納税」モデルの導入		
7 女性の地位向上		
①多様な対話のための市政改革	行政管理課、市民連携推進課	×
全ての市の会議に「若者・女性参画制度」を導入		
対話のための市民教育・啓発の実施		
②若者・女性が働き続けられる「八戸ルール」の制定	市民連携推進課、産業労政課	×
八戸市版「女性活躍・若者定着企業認証制度」の創設		
経営者層への意識を変える施策		
③リターン障壁を取り除く報酬設計と移住支援の改革	広報統計課、産業労政課、建築住宅課	△
「地域で暮らすことのコスト削減」政策		
移住希望者向け支援金の抜本見直し		
若者世帯や女性単身世帯向けに市営住宅制度		○
④関係人口創出と持続的な関わりしろの形成	政策推進課	×
女性の移住還流による関係人口の創出		
八戸版メンター育成		